

四街道市青少年育成センターだより

一期一会

令和7年7月9日 第299号
四街道市青少年育成センター発行
四街道市鹿渡2001-11
電話 043-421-7867
FAX 043-421-7871
E-mail yseishonen@city.yotsukaido.chiba.jp

「少年の非行防止・被害防止」

四街道警察署 生活安全課長 小貫 篤史

令和7年3月24日付けで、四街道警察署生活安全課に着任しました小貫と申します。

微力ではございますが、犯罪の未然防止や防犯活動の推進、青少年の健全育成など地域の安全・安心の確保のため、全力を尽くしてまいりますので、よろしくお願い致します。

近年、社会の変化とともに、少年を取り巻く環境も大きく変わってきました。インターネットやSNSの普及により便利になった一方で、さまざまなトラブルや犯罪に巻き込まれるケースも増えています。こうした中で、私たち警察は、未来を担う少年たちが安心して成長できる社会を目指し、日々活動しています。

警察と少年の関わりは、犯罪捜査にとどまらず、非行防止や健全育成、保護を目的とした多面的な活動を行っており、各警察署では、生活安全課が中心となり、学校や地域、ボランティアの方々と協力し、非行防止教室、街頭補導活動等を実施しています。

非行防止教室では、少年が非行に走らず、また犯罪被害にも遭わないようにするため、飲酒・喫煙・薬物乱用の防止、スマートフォンやSNSの適切な利用方法、インターネットの危険性とそのトラブル防止などについて指導・助言を行っております。

SNSの普及により入手が容易になったことや、「大麻は安全」「合法」といった誤った認識の広がりによって、大麻取締法違反で検挙される少年は全国的に増加しており、千葉県においても、令和6年度中の検挙人数は40人と、高水準で推移しております。また、多くの少年が利用しているオンラインゲームについては、ゲーム仲間内でのいじめなどのトラブルの原因となったり、ボイスチャット機能を利用して見知らぬ者となったりすることで、誘拐や性犯罪の被害に遭う事例も確認されています。特にオンラインゲームについては、SNSと比較して低年齢児童の利用が多いと推察され、被害者の低年齢化も懸念されることから、その特徴や犯人と少年がつながる仕組みなどを早急に把握することが課題となっています。

インターネットトラブルを防ぐには、警察による防犯指導のほか、フィルタリング等を活用して不適切なサイトやアプリへのアクセスを制限する、家庭で利用時間や場所、SNSの使い方など具体的なルールを親子で話し合うなどの対策を組み合わせる実践することが効果的です。

少年の健全な成長のためには、警察、家庭、学校、地域社会が一体となり、少年たちを見守り、支えていくことが不可欠です。私たち警察は、これからも皆さんとの連携を強化しながら、積極的に街頭補導、非行防止教室、相談活動などに取り組み、少年の健全育成に努めて参りますので、御理解と御協力をお願い致します。

当センターでは子どもと保護者の悩み相談を受け付けています

四街道市青少年育成センター (月)～(金) 9:00～17:00

相談専用電話 043-423-0066 フリーダイヤル 0120-423-0066

青少年育成センターへは市役所第二庁舎からも裏側通用口を利用して入ることもできます

◎「一期一会」は、市ホームページにも掲載してあります。青少年育成センターのページからご覧ください。

令和7年度 第1回 「こども110番の家」担当者会議開催



こども110番のプレート及びのぼり旗



会議の様子



中学校区ごとの意見交換の様子

6月6日金曜日に今年度、第1回の「こども110番の家」担当者会議が開催されました。

最近の報道を見ていると、これまでの常識では考えられないような恐ろしい犯罪が増加してきています。こどもたちが安心して生活するためには、警察や自治体等に任せきりにするのではなく、地域の大人たちが「地域のこどもたちは地域で守る」という高い防犯意識を持つことが必要です。現在このような状況の下、こどもたちの緊急避難場所として「こども110番の家」の活動がますます重要になっています。担当者の方々や地域の方々の防犯に対する意識はとても高いものを感じます。「こども110番の家」に登録を希望する方々も増加してきています。また、会議においても活発な意見交換が行われ、地域のこどもたちを守りたいという前向きな気持ちが表れていました。今後も多くの方々の協力をいただきながら「防犯の輪」を広げていければと考えています。

**今年度も3か月が過ぎました。こどもたちの様子に変化を感じることはありませんか？
学校や友だちの話も少なくなり、明るい表情がなくなり、考え込んでいる様子は見られませんか？**

**◎キーワードは、こどもたちのサインや変化を見逃さず、
「早期発見・早期相談・早期対応」です**

今年度も3か月が過ぎ、気持ちを新たに頑張ろうと努力してきたこどもたちも環境の変化や様々な悩みや課題、ストレスにより少し疲れが出てくる頃です。こどもたちは、「今のこの気持ちを誰かに伝えたい、わかってもらいたい」と態度や行動でサインを送ってきます。我々大人たちがそのサインを敏感に感じ取り、少しでも早くこどもたちの気持ちに寄り添い、相談に乗ることが大切です。サインに気づいたら自分だけに留めることなく様々な機関に相談し協同して対応することが重要です。「三人寄れば文殊の知恵」ではないですが、そのこどもにとってより良き方策を考えるためにも、まずは学校に相談することが一番の早道だと思います。学校にはスクールカウンセラーが配置され、中学校や吉岡小学校には校内教育支援センターがあります。また他の機関とも緊密に連携しています。

さらに青少年育成センターでは様々な相談活動を行っており、毎週月曜日と火曜日はスクールソーシャルワーカーの相談が可能です。また、学校に通学するのは難しい小中学生のために少人数で集団生活を学べる学校教育相談室「ルームよつば」への案内もしています。どうぞご活用ください。

青少年育成センター 043-421-7867~7869
相談専用電話 043-423-0066
いじめ相談フリーダイヤル0120-423-006

SSW (スクールソーシャルワーカー)
相談日 原則毎週月・火曜日
相談時間 10:00-17:00
(最終相談は16:00までです)

○6月の相談活動 [81件]

電 話	35	来 所	41	訪問等	5
-----	----	-----	----	-----	---

○6月の不審者情報

不審者情報はありませんでした。引き続き地域での見守り活動をお願いします

○8月の街頭補導予定 (13回) ※23日(土) ふるさと祭りパトロール

1日(金) D	5日(火) D	6日(水) C	8日(金) F	18日(月) D	20日(水) B	21日(木) E
22日(金) C	23日(土) F	25日(月) E	26日(火) B	27日(水) D	28日(木) C	

A 7:30-8:30 B 10:00-11:00 C 14:30-15:30 D 16:30-17:30 E 17:30-18:30 F 18:30-19:30